

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 ・生きづらさを感じている、生活資金に困っている、ひきこもり、いじめ、虐待、子育て、ひとり親、DV、消費者被害、犯罪被害など、様々な悩みにより孤独を感じ、社会的に孤立している方を支援

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

孤独・孤立の定義は定まっておらず、関係事業も分野横断的かつ幅広く存在するため、指標を設定することは困難

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。 特になし</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。 関係25課で構成する孤独・孤立対策庁内連携会議を設置し、分野横断的な取組みを推進するとともに、市町村との意見交換や関係団体へのヒアリングなどを実施し、孤独・孤立対策の課題等を洗い出した。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

○孤独・孤立対策に関連のある支援団体との意見交換会や岐

(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>社会全体のつながりが希薄化している中、今般のコロナ禍において自殺者が増加するなど、孤独・孤立の問題が全国的に顕在化しているため対策が必要。</p>
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 2	<p>関係機関における孤独・孤立の情報共有などが図られ、庁内各課においても現状の課題(相談方法の多様化が必要など)を踏まえた新規・拡充事業が実施されてきている。</p>
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</p>	
(評価) 2	<p>国の動向などについて、適切な時期に庁内連携会議を開催して情報を共有するなど、効率的に事業を推進できている。</p>

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 国も孤独・孤立対策担当大臣や担当室を設置し対策に取り組んでいるものの、地方自治体の役割を明確に示しておらず、また、昨年度実施した孤独・孤立の実態把握調査についても結果を分析中であるなど、県が取り組むべき孤独・孤立対策の方向性が不明瞭。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 次年度も現状の取組み(庁内連携会議の開催など)を継続しつつ、国による孤独・孤立の実態把握調査の分析結果や、岐阜県地方版孤独・孤立対策官民連携プラットフォームによる検討などを踏まえ、本県の状況に適した孤独・孤立対策を推進する。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p>	